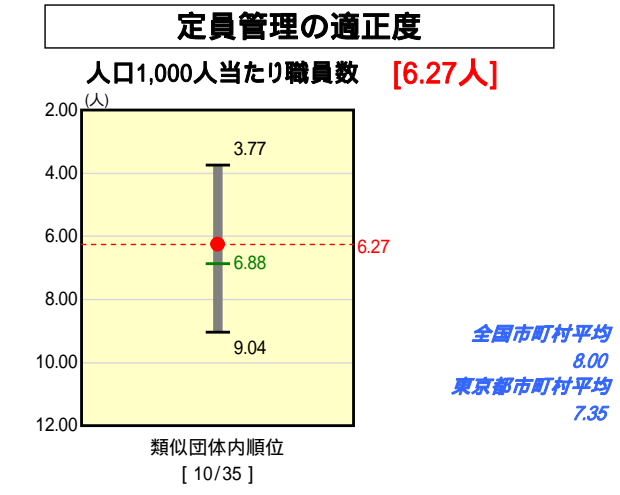
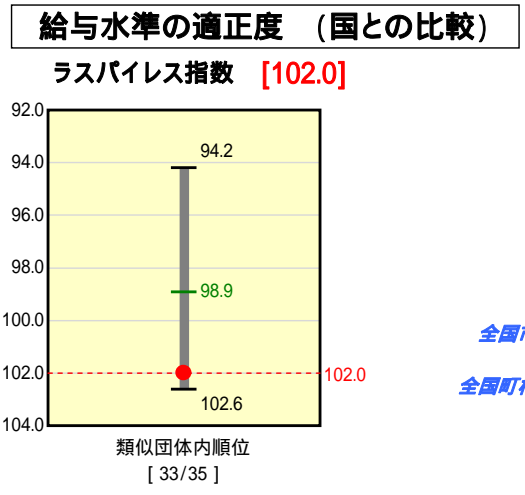
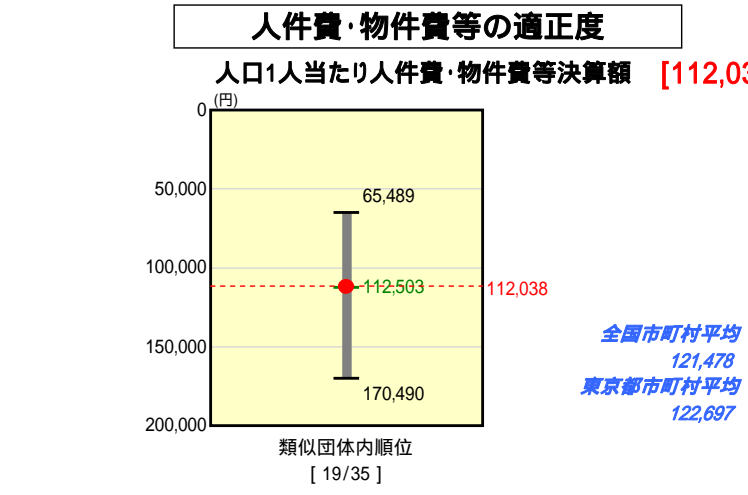
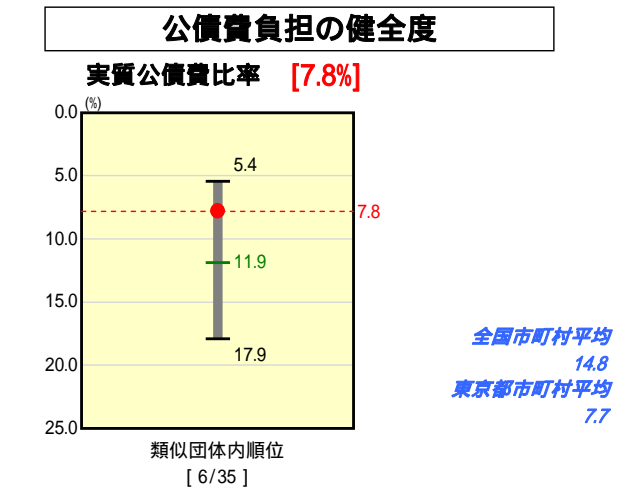
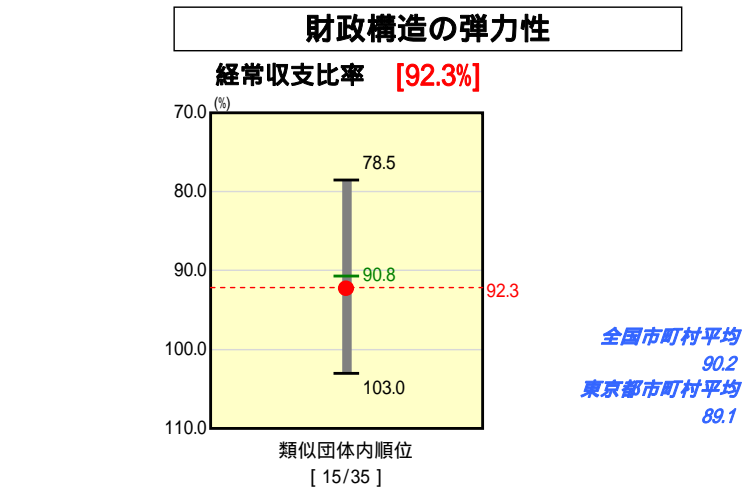
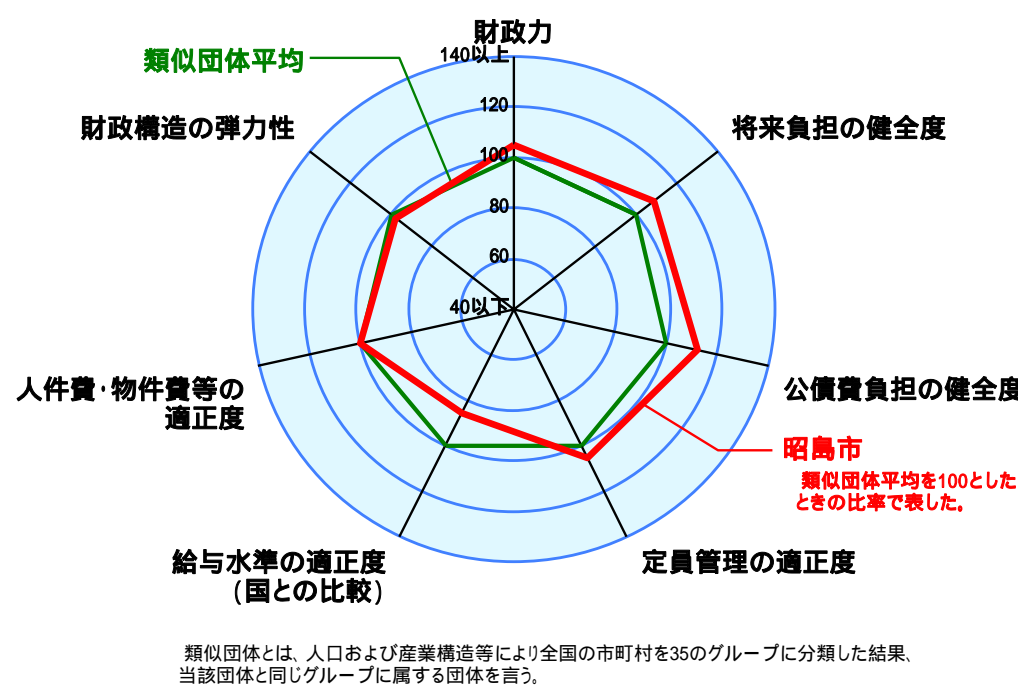
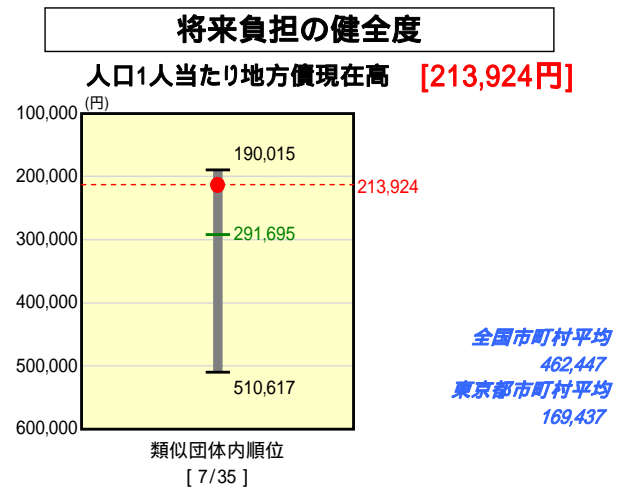
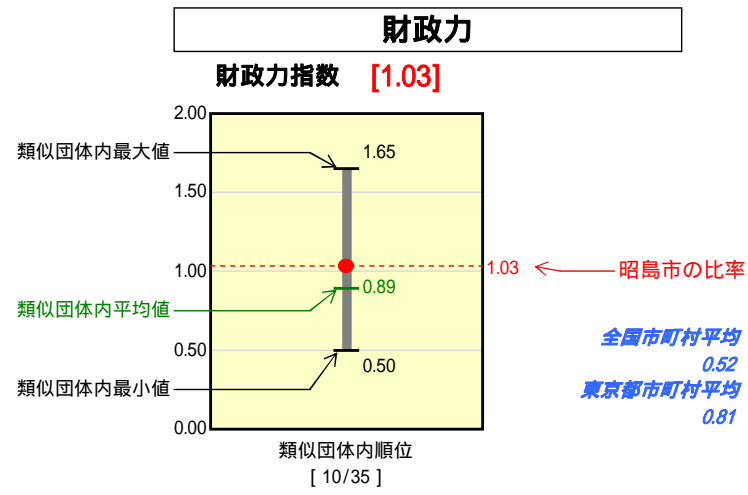


# 市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

## 東京都 昭島市

人口	109,879人	(H18.3.31現在)
面積	17.33	km <sup>2</sup>
歳入総額	33,172,595	千円
歳出総額	32,608,601	千円
実質収支	560,050	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**財政力指数**  
ここ4年間で連続した伸びを見せており、1.03となっている。市税等徴収率向上の取組み(93.4%(3年間で1.7ポイントの向上))などが要因として挙げられる。今後も、更なる徴収努力により「平成23年度に市税の収納率95.0%、国民健康保険税の収納率80.0%」を目標とする徴収率向上など、歳入の確保に努める。

**経常収支比率**  
扶助費・繰出金の増などにより92.3%と類似団体平均を上回っている。事務事業の更なる見直しを実施し、経常経費を削減するとともに、市税・国民健康保険税などの徴収率向上などによる歳入の確保を図り、「平成23年度に85.0%以内」を目標に改善に努める。

**人口1人当たり人件費・物件費等決算額**  
類似団体平均に比べ若干低くなっているが、東京都に委託している常備消防委託金、一部事務組合負担金及び公営事業会計繰出金における人件費・物件費等の費用を合計した場合、人口1人当たりの金額は大幅に増加することになる。今後はこれらも含めた経費について抑制し、更に効率的な財政運営に努める。

**ラスパイレス指数**  
給与制度の見直しが遅れ、高い水準(類似団体平均を3.1ポイント上回っている)となっている。今後は「第3次中期財政運営計画」に基づき、給与の適正化に努め、類似団体の水準まで低下させる。

**人口1人当たり地方債現在高**  
近年大規模事業が少なかったため、現在のところ類似団体平均を下回っているが、今後、拝島駅関連整備事業などを予定しており、多額の地方債発行が見込まれる。他事業の地方債発行の抑制等に努め、引き続き低位の水準に留める。

**実質公債費比率**  
現在のところ類似団体平均を下回っているが、起債制限比率の推移等を勘案すると増加傾向にある。今後、拝島駅関連整備事業など大規模建設事業も予定されているため、起債対象事業の限定を図り、起債(借金)に大きく頼ることのない事業執行に努める。

**人口1,000人当たり職員数**  
平成6年度から、事務事業見直しによる職員の削減などに努めた結果、類似団体平均を下回っている。今後は、「第三次昭島市中期財政運営計画」に基づき適切な定員管理に努める。